

## トップからの環境メッセージ

### 持続可能な社会の実現を目指して

#### 持続可能な開発に向けた世界の動き

2015年9月、国連サミットにおいて、世界を持続可能な軌道にのせるために、世界のあるべき姿を明らかにする2016年から2030年までの「持続可能な開発目標」を掲げた「2030アジェンダ」が採択されました。この開発目標では地球温暖化や汚染、生物多様性など、深刻化する環境課題への対応を求めています。

#### 前向きで継続的な取り組みを約束

ブラザーグループでは、グローバルに展開するすべての活動の礎として1999年に制定した「ブラザーグループ グローバル憲章」の中で、持続的発展が可能な社会の構築に向け、企業活動のあらゆる面で地球環境への配慮に前向きで継続的な取り組みを行うことを約束しました。さらに2010年に環境スローガン「Brother Earth」を策定し、「よりよい地球環境を、あなたとともに。」を統一メッセージとして、ステークホルダーのみなさまとともに、生物多様性保全などの活動も加速させています。

#### 「ブラザーグループ中期環境行動計画2015」(2011～2015)の成果

2015年までに達成すべき重要課題を特定し、意欲的な環境目標を設定した「ブラザーグループ中期環境行動計画2015」(2011～2015)では、各国環境ラベルの積極的な取得や新製品の環境情報公開、各地域の法規制動向に迅速に対応できる体制を継続的に強化、39拠点で延べ100を超える森林や海洋の生態系を守る活動を実施、なかでもCO<sub>2</sub>排出量削減においては、海外製造拠点の「2020年度中期目標」達成のみならず、スコープ1・2・3への積極的な対応を開始しており、ステークホルダーのみなさまとともに、グループが一体となって着実な成果を上げました。



#### 未来永劫に繁栄し続ける企業へ

ブラザーグループは2016年3月、「ブラザーグループ グローバル憲章」に基づき、中長期ビジョン「グローバルビジョン21」の実現に向けたロードマップとして、中期戦略「CS B2018」を策定しました。

お客様から信頼されるブラザーブランドの価値をさらに高め、グループ従業員が心の底から「誇りの持てる企業」となるために、そして、未来永劫に繁栄し続ける企業となるために、「CSB 2018」の環境面での活動指針「ブラザーグループ中期環境行動計画2018」(2016～2018)の達成に向け、さらなる取り組みを続けてまいります。

2016年8月

ブラザー工業株式会社 代表取締役社長  
小池 利和

#### ▶トップメッセージ

<http://www.brother.co.jp/corporate/message/index.htm>

#### ▶トップからのIRメッセージ

<http://www.brother.co.jp/investor/topmessage/index.htm>

#### ▶トップからのCSRメッセージ

[http://www.brother.co.jp/csr/top\\_message/index.htm](http://www.brother.co.jp/csr/top_message/index.htm)